

社会科見学コース

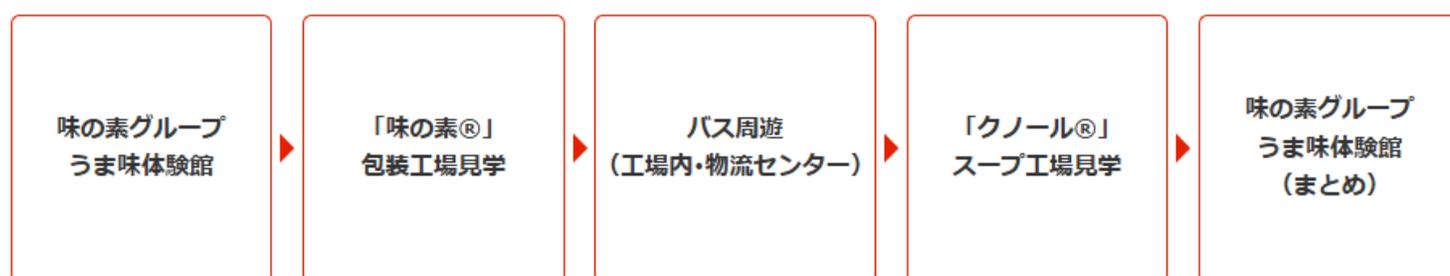
～取材しよう！味の素kkの川崎工場から見る食の未来～

社会科の学習指導要領を踏まえ、商品が作られ消費者の手元に届くまでの流れ、商品を作る工夫や努力、企業や働く人の思いなどを体感することができるプログラムです。

また、味の素グループにおけるSDGsゴール12の「つくる責任/つかう責任」をテーマに、環境への取組なども学ぶことができるコースとなっています。

工場見学(約120分)

複数施設の見学を通じてサプライチェーンについて学びます。児童には記者として参加してもらい、食料生産の様々な流れを取材してもらうことで、身近な食品に対する発見や、企業の「つくる責任」について学ぶ機会を提供します。また消費者にとって「つかう責任」とは何かという気づきを得るきっかけづくりも行います。



味の素グループうま味体験館



「味の素®」包装工場



「クノール®」スープ工場



案内スタッフへ質問



パネルを使った取材



SDGs学習

■対象者：大人（高校生以上）1名から参加可能。小学3年生～中学3年生とその保護者（1組4名まで）

※味の素グループうま味体験館の10周年を記念し、普段は小学校からの予約のみを受け付けているコースですが、6月中は個人見学で参加いただけます。

※小学2年生以下は参加できません。

■募集人数：各回40名

■内容：小学校5年生の社会科の学習指導要領を踏まえ、商品が作られ消費者の手元に届くまでの流れ、商品を作る工夫や努力、企業や働く人の思いなどを体感することができるプログラムです。

また、味の素グループにおけるSDGsゴール12の「つくる責任/つかう責任」をテーマに、環境への取組なども学ぶことができるコースとなっています。参加者には新聞記者として見学に参加してもらい、取材メモをまとめてもらいます。

■注意事項：

※筆記用具を持参ください。

※バスが出発すると工場への見学ができません。開始時間前までにお越しください。

※開場は予約時間の30分前となります。予約時間の10分前までにご来場ください。

※広報活動のため、コース参加中の写真・動画の撮影を行い、ホームページやSNS等に使用する場合があります。